

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 219

■ 2023 年度サプライチェーン基盤強化支援事業 第2回「現場改善」のための基礎講座 ～ 5 S の再挑戦及び現場における3つの管理セミナー～

次世代自動車センター浜松では、2023 年度に新たに取り組む「サプライチェーン基盤強化支援事業」の一環として、小規模部品メーカーを対象とした現場改善支援を実施しています。

小規模部品メーカーにとっても、生き残りをかけた次世代自動車によるビジネス変化に対応していく必要があり、企業体質の強化や客先への提案力の向上を図るため、今年度の第2回「現場改善のための基礎講座」として、当センターの望月センター長と眞崎コーディネーターが講師となって、5 S の再挑戦や現場における生産管理・在庫管理・品質管理を内容とするセミナーを開催しました。

■ 日 時 : 令和5年12月1日(金) 13時30分～16時

■ 場 所 : 浜松商工会議所会館会議室

■ 参加者 : 25社/42名

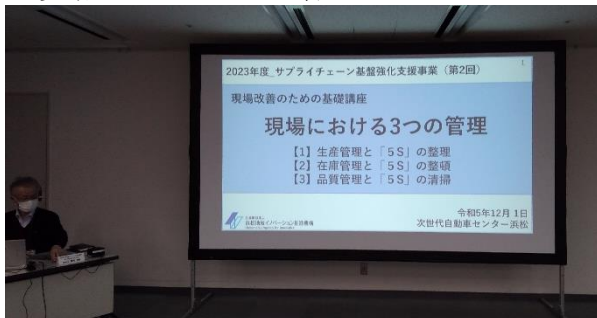
<開講挨拶>



<5 S の再挑戦>



<現場における3つの管理>



<生産管理>



<在庫管理>



<品質管理>



【参加者の声】

＜5Sの再挑戦＞

- ・5Sの大切さが改めて再認識できた。
- ・5Sに取り組むことによりムダを削減し、生産効率が上がるきっかけになることは認識していたが、なぜ定着しないのか改善テーマ毎に目的が明確になっていなかった。
- ・5Sが今まで定着しなかったが、定着しない理由がわかり、今後に活かせるようにしていきたい。
- ・更地化による整理・整頓の重要性、積み重ねてルール化を習慣にすることが大事。
- ・更地化が分かり易く、実行しやすい。
- ・5Sについて周知はしているが、効果についてはあまり伝えていなかった。
- ・何はともあれ更地化をしてから5Sを進める必要があるのが、勉強になった。
- ・現場のみならず事務作業にも5Sが必要であると勉強できた。
- ・活動を定着させるための「更地化」の概念は受け入れ易いと感じた。
- ・更地化の話を聞き、社内でも進めていきたいと思った。
- ・作業でのロスを今まで細かく見ていなかったのが、考える内容として必要だと思った。
- ・トップがイニシアティブを持って、率先垂範することだと思う。

＜現場における3つの管理＞

- ・5Sが生産管理、在庫管理、品質管理にどう関係しているのか、分かっているようで分かっていないことに気付かされた。
- ・5Sが各管理に関係している所がわかりやすく良かった。
- ・品質管理について、具体的な重点管理ポイントを示していただいた。
- ・量産工場にかんばん方式があることを思い出させていただいた。弊社の管理にこれを適用したり、参考にするには当てはまらない部分もあるが、在庫管理方法の改善の参考にできればと思った。
- ・在庫に適正化の重要性を改めて実感した。品質を在庫で逃げてはNG。
- ・情報の5Sについて、参考になった。
- ・量産体制の生産方法を学べた。
- ・生産管理・作業標準が参考になった。
- ・生産管理板の内容が参考になった。
- ・生産状況、在庫の見える化は作業者の効率UPにもつながる。
- ・在庫管理をするためにも5Sが重要であると再認識した。
- ・在庫を水に例えた図がわかりやすかった。安全在庫の計算を一度試してみたいと思った。
- ・事業内容によっては向き不向きな内容はあるが、表記等の使い方で流れを見やすくできると思った。